



# 図書館だより SAKUらいぶ 74

作新学院大学 作新学院大学女子短期大学部 図書館

平成 29 年 6 月号

- [ 内容 ]
- ・書くための読書法
  - ・あなたのページ
  - ・SAKUらセレクト
  - ・らいぶ Question
  - ・開館カレンダー

## 書くための読書法

作新学院大学 経営学部教授 那須野公人

読書には、「書くための読書」と「読むため（楽しむため）の読書」があります。学生のみなさんは、この2つがあまり区別できていないようです。レポートを課された時、とりあえずパソコンの前に座って、資料を前に「うーん」とうなっている人が多いのではないのでしょうか。書くためには、まずは資料をしっかりと読み込むことが大切です。そこで、私の実行している「書くための読書法」を紹介します（FD・SD 研修会でも紹介）。

- ①1回目の読み込み：黄色のマーカーを持って重要なところに線を引く。
- ②2回目の読み込み：黄色の線を引いたところだけを読み、その中でさらに重要なところにピンクのマーカーを重ねて引く。
- ③3回目の読み込み：黄色とピンクの線を重ねて引いたところだけを読み、さらに重要なところに赤の線を引く。
- ④付箋を貼る：赤の線を引いたページに付箋を貼り、簡単に書いてある内容を書いて見出しを付ける。
- ⑤付箋を執筆に関係する順番に、上から並べ替える。

ここまでで、重要な部分を4回読んだことになります。こうした作業の間に、書くべき文章が頭の中に自然と出来上がってきます。あとは書くだけです。一見、手間がかかるように思われるかもしれませんが、パソコンの前でうなっているより、はるかに早く論理的な文章が書けます。ぜひ試してみてください。



# あなたのページ

学生からの投稿です



## 頑張っていること

人間文化学部 2年 若竹彩香

私は今、中高国語の教員免許と、図書館司書・司書教諭の3つの資格取得を目指しています。様々な先生方に、3つは難しいとか、目標は絞った方がいいとか言われました。もちろん、難しいとはわかっていますが、しっかり勉強していれば出来ないことではないと思います。

私は無理と言われると燃え上がるタイプなので、1年生の時から全ての資格に関する授業に出ています。たくさんの授業やレポートをこなすのはとても大変ですが、テストの後にはその分の達成感が得られます。

2年生になり、大学生活や一人暮らしにも慣れ、甘えやだれが少し出てきました。しかし、学費や一人暮らしのためのお金を払ってくれた両親のためにも、学校生活も楽しみつつしっかり気を引き締めて、資格取得のために努力していきたいと思います。

皆さんも周囲に無理だと言われてくじけそうになっても、諦めずに目標に向かってチャレンジしてほしいです。

SAKUらいぶでは、学生のみなさんからの投稿を募集しています。

本を読んだ感想、学生生活で頑張っていること、日ごろ考えていることなどを400字程度でお書きください。掲載された方には図書館より記念品を贈呈いたします。

# SAKU らせレクト

図書館にある珠玉の一冊をご紹介します

リバーズ 湊 かなえ 著 913.6/Mi

主人公の深瀬は、大学時代にゼミの仲間たちと旅行に行き、その旅先で友人広沢を事故で亡くします。卒業2年後、社会人になった当時の仲間たちに脅迫めいた告発文が送り付けられ、広沢の死を恨んでいる人物がいるのではないかと思った深瀬は、広沢の故郷に出向き生前の広沢について尋ね歩きます。その会話の中で明かされる広沢の姿は、自分を親友だと信じていた深瀬を驚かせるものばかりでした。

果して広沢の死は本当に事故死だったのか。

作者はデビュー作「告白」でセンセーションを巻き起こした湊かなえ。本作はテレビドラマ化され放映中です。ドラマとはまた違うドキドキの展開を図書館でどうぞ。



新聞の投稿欄で  
あなたの意見を  
述べてみよう

朝日新聞「声」・読売新聞「気流」・  
下野新聞「読者登壇」などの新聞の  
投稿欄であなたの意見を述べてみ  
ましょう。

テーマは自由です

作文力の腕だめしにもなります

掲載されると新聞社から謝礼が贈られます。  
掲載された場合は図書館へもお知らせください。  
図書館からもプレゼントを進呈します。

# らいつ Question

## 電力自由化で何が変わるか

小澤祥司 著 岩波ブックレット NO. 949 080/Iw/949 より

( ① )自由化を単に「電気料金のバリエーションが増える」「料金が下がる」といった表面的に見るだけでなく、その陰でどのような思惑がうごめいているのか、( ② )していくことが必要です。エネルギーは電気だけではありません。いまこそ( ③ )「エネルギーを選ぶ」ことが求められています。

図書館にある資料から出題します。答えはカウンターにある解答用紙に記入してください。

全問正解で1ポイントです。今年度中に5ポイント集めた方には、記念品を贈呈します。

## 開館カレンダー 2017年 6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	



9:00~13:30



9:00~17:00



9:00~18:00



休館日

~~~~~ 発行・編集 ~~~~~  
作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館  
Tel 028-670-3651・3652  
Fax 028-670-3619  
E-mail [tosyo@sakushin-u.ac.jp](mailto:tosyo@sakushin-u.ac.jp)  
URL <http://www.sakushin-u.ac.jp/library/>

